

第9回 日本医療研究開発大賞

THE JAPAN MEDICAL RESEARCH AND DEVELOPMENT GRAND PRIZE

健康・医療戦略に基づき、わが国の医療分野において研究開発・実用化の推進に貢献した事例を表彰します



内閣総理大臣等による表彰

研究・事業の権威と信頼性が向上



国際的な発信

今年度は海外向け広報も予定



研究者のインセンティブ向上

組織内外のモチベーション向上



広報・情報発信の強化

内閣府・関係省庁・AMED等から発信



ネットワーク・連携機会

受賞者シンポジウムで産学官とつながる



社会実装・資金調達の後押し

受賞をきっかけに事業化など次のステップへ

日本医療研究開発大賞とは

大学、公的研究機関、企業等における医療分野の研究開発やその成果の実用化において、画期的・重要な成果を収める、先導的な取組を行うなど、研究開発の推進に多大なる貢献をした事例に関し、その功績をたたえることにより、国民の関心と理解を深めるとともに、研究者等のインセンティブを高めるための賞です。「健康・医療戦略(閣議決定)」および「医療分野研究開発推進計画(健康・医療戦略推進本部決定)」の下、平成29年度より実施しています。

募集期間

2026年

6/3 (水) - 7/17 (金)
17:00

大学、公的研究機関、企業等の皆さまからの自薦とともに、VC・CVCなど、研究開発の担い手を支援・応援する皆さまからの他薦も歓迎しております。ぜひ奮ってご応募ください。

一般枠(企業・研究機関・アカデミア向け)

- 🏆 内閣総理大臣賞 (1件)
- 🏆 健康・医療戦略担当大臣賞 (1件)
- 🏆 厚生労働大臣賞 (1件)
- 🏆 経済産業大臣賞 (1件)
- 🏆 文部科学大臣賞 (1件)

スタートアップ枠

- 🏆 スタートアップ大賞 (1件)
- 🏆 ファイナリスト(奨励賞) (数件)

※上記の賞のほか、日本医療研究開発機構(AMED)理事長賞を数件表彰する予定です。AMED理事長賞は、これまでにAMEDが支援を行った事例から選考します。

第8回授賞式の様子(首相官邸にて)



主催：内閣府



応募資格(スタートアップ枠)

- 医療分野において研究開発やその実用化を行っている法人または個人
※ 人材育成、基盤的な技術の開発、スタートアップ等の事業化支援などの研究開発のための環境整備や研究開発成果の普及の取組を含みます
- 我が国に拠点があり、我が国において研究開発や製品・サービスの提供を行っている
- エントリー時点で、創業または医療分野の研究開発に係る新規事業立ち上げ後、概ね15年以内
※ 既に国家栄典(叙勲、褒章)受章者は対象外となります
※ 1件あたりの入賞者数は3団体(3名)までとします

審査基準(スタートアップ枠)

- 革新性 事業・業績およびその基礎となる研究開発・実用化に独自性や新規性がある
- 社会への貢献 国内外の医療の進展、成果の普及・社会実装などに貢献する
- 成長性・将来性 今後の社会への貢献拡大や将来性が期待される

(参考)第8回選考委員 ※肩書は2026年1月時点

永井 良三 自治医科大学 学長	金田 安史 大阪大学感染症総合教育研究拠点 特任教授(常勤)
小柳 智義 京都大学医学部附属病院 特任教授	曾山 明彦 一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ ネットワーク・ジャパン 常務理事
辻 篤子 科学ジャーナリスト	鄭 雄一 東京大学 教授
松本 吉郎 公益社団法人日本医師会 会長	※第9回の審査委員は一部変更になる 場合があります。

これまでの受賞者


- 第8回(令和7年度)**
スタートアップ賞 Global Vascular 株式会社
スタートアップ奨励賞 AMI(株)、(株)OUI(OUI Inc.)、(株)CROSS SYNC
- 第7回(令和6年度)**
スタートアップ賞 Heartseed 株式会社
スタートアップ奨励賞 アイリス(株)、バイオチューブ(株)
- 第6回(令和5年度)** ※スタートアップ大賞の表彰開始
スタートアップ賞 Chordia Therapeutics株式会社
スタートアップ奨励賞 (株)Luxonus、ジャパンメディカルデバイス(株)、(株)Magic Shields、
Axcelead Drug Discovery Partners(株)、(株)アイ・ブレインサイエンス

～第8回日本医療研究開発大賞 受賞者の声～

- 受賞をきっかけに、当社の「聴診DX」に対する信頼性がこれまで以上に高まったと強く感じています。
- 医療機関や行政機関からの問い合わせが増加し、新たな導入地域の案件が複数進むなど事業展開が加速しています。
- 日本医療研究開発大賞は、論文数や技術力だけではなく、「社会にどのようなインパクトを与えるか」という視点でも評価していただける貴重な機会です。

本賞のスケジュール

応募準備	審査	表彰	情報発信
<ul style="list-style-type: none">① 公募要項を確認② エントリーシートをダウンロード・記入③ 記入したエントリーシートをメール提出 ※ 一般枠・スタートアップ枠で様式が異なります ※ 他薦の場合は、被推薦者へ事前にご連絡ください	事務局・関係府省による予備選考のうえ、有識者による選考委員会を実施します。 受賞者は公募ページにて公表します。	受賞者決定後、首相官邸にて表彰式を行います。	受賞者を紹介するパンフレットを公開・発信します。 ※今年度より海外にも発信予定。

公募ページはこちら 

https://www.mizuho-bank.co.jp/corporate/mhri/consulting/news/2026-n0008?utm_source=g3&utm_medium=su&utm_campaign=2026koubo

提出締切:2026年7月17日17:00